

平成29年度 児童用学校評価 結果 (3年～6年 243名)

※達成率(%)=(A+B)÷全体×100

No.	項目	回答数					達成率	考察
		A	B	C	D	無		
1	わたしは自分から進んであいさつができる。	126	86	28	3	0	87.2	ほとんどの児童が、朝のあいさつ運動やオアシス運動の充実に努め、進んで元気よくあいさつができています。残りの児童に対しても今後も継続指導していく。
2	わたしは毎日家庭学習をしている。	140	57	30	14	1	81.1	ほとんどの児童が「毎日家庭学習をしている」が、約2割の児童に対して、家庭学習が定着するよう家庭と協力して指導していく必要がある。
3	わたしは毎日「早寝・早起き・朝ご飯」を実践している。	100	89	46	10	0	77.8	望ましい生活習慣の基礎であるため、8割近い児童が実践しているが、まだ定着していない児童の家庭との連携した指導の取り組みが必要である。
4	わたしは授業で自分の考えを発表することができる。	74	74	68	27	0	60.9	校内研修等で授業改善を進めているが、授業の中で積極的に自分の考え等を発言をし児童相互による学び合いの授業に取り組んでいく。
5	わたしは忘れ物をせず学習用具の準備をすることができる。	75	105	51	11	1	74.1	約7割の児童が学習用具を準備し学習に取り組んでいる反面、約3割の児童が忘れ物をしている現状がある。家庭との連携をとり協力をえて取り組む必要がある。
6	わたしは道徳の時間に勉強したことができるように努力している。	125	85	26	7	0	86.4	ほとんどの児童が、道徳で学習した思いやり、友情、公德心等、学校行事や清掃活動等で生かしている姿が見られる。今後も道徳の時間の充実をはかっていく。
7	わたしは授業中先生や友達の話をちゃんと聞いている。	144	68	27	5	0	87.2	授業中における学習規律の徹底や聞く態度の育成に力をいれていく。特に、「学習で身につけたい力の育成」を再確認し指導の工夫改善を図る。
8	わたしは学校がきれいになるように清掃や花の世話等に努力している。	130	77	31	4	1	85.2	地域の方々との活動や校内美化・清掃活動を積極的に働く児童がほとんどである。残りの児童に対しても今後も継続指導していく。
9	わたしはいつも危ないことを避けようと気を付けている。	142	66	27	8	0	85.6	ほとんどの児童が避難訓練や学級指導等を通して、安全に過したり危険を回避したりする態度が育っている。残りの児童に対しても今後も継続指導していく。
10	先生方の授業はわかりやすい。	171	51	17	3	1	91.4	校内研等による授業改善、教材研究された日々の授業等、先生方の日々の実践の積み重ねの結果である。これに満足することなく、教材研究等に邁進していきたい。
11	先生方は授業でわからないところを丁寧に教えてくれる。	160	61	19	2	1	90.9	先生方がわかるまで児童に寄り添っていることがわかる。約9割の児童が満足しているが、残りの約1割の子どもたちに焦点をあてていくような指導が求められる。
12	先生方はいじめや暴力など、困っていることを解決してくれる。	178	46	9	7	1	92.2	児童のトラブルや「おしえてアンケート」等による先生方の早急な対応が評価されている。今後も残りの児童への細かな配慮といじめや暴力等のない取り組みを進めていく。
13	先生方は命の大切さや社会のルールについてよく教えてくれる。	190	42	8	3	0	95.5	人権の日、人権教室、道徳・特別活動の充実に取り組み、今後も人権意識や道徳心・社会性の育成に努めたい。
14	先生方は地震や火事、不審者が来た時はどうすればよいか教えてくれる。	198	37	5	3	0	96.7	避難訓練(火事、地震、津波)や不審者対応など日々の学級指導が、児童の危機回避態度・能力の育成につながっている。
15	先生方はゴミ問題や水・電気の節約、環境汚染について話してくれる。	115	87	25	16	0	83.1	PTAのリサイクル運動、雑紙コンクールの参加等日々の節約やごみ分別の実践を通して、環境問題についてほとんどの児童が関心を持っていることがわかる。